

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	-
-------------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	9 人	1 人	人	15(15) 人

前回の改善計画	<p>①利用前に、ミーティングを開催し、共通認識と理解を深めてサービス提供していきます。</p> <p>②特になし。</p> <p>③特になし。</p> <p>④本人と家族の希望にそって必要な相談援助の機会を設けていきます。また、職員各自が状態把握に努め、報告できるようになることで家族と事業所との信頼関係の構築に努めていきます。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①本人の状態や家族の都合によって早急に利用を開始する時は、日々の申し送りの中でミーティングを開催し、アセスメント情報を使用して本人の心身の状況やニーズについての情報を共有することができました。</p> <p>②特になし。</p> <p>③特になし。</p> <p>④電話や面談の機会を利用して、家族の不安にも耳を傾けました。日々の申し送りが定着したことで職員各自が利用者の状態を把握できたため、本人の状態を家族へ報告することができました。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5 人	9 人	1 人	人	15 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5 人	9 人	1 人	人	15 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	7 人	8 人	人	人	15 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	6 人	7 人	2 人	人	15 人

できている点	<p>①利用開始前に面談を行い、得た情報を計画作成担当者が中心となって集約し、フェイスシートとアセスメント、サービス計画書を回覧と口頭での申し送り、ミーティングで職員へ共有しています。</p> <p>②利用開始前の面談で、本人や家族のニーズについて聞き取りを行い、サービス計画書に取り入れることで必要としている支援を行っています。</p> <p>③サービス利用開始時には、職員が心がけて声掛けをしたり、他の利用者との交流の機会を提供したりして環境へ慣れるために必要な支援を行っています。</p> <p>④各職員から得た本人の状態に関する情報を、管理者と計画作成担当者が中心となって、電話や面談等で家族へ適宜報告することで本人と家族の不安が解消できるよう相談援助を行っています。</p>
--------	--

できていない点	<p>①本人や家族の都合によって、利用開始までの期間に差がありミーティングを開催できず、把握が不十分なことがありました。</p> <p>②知識や経験の差によって、サービス計画書では本人や家族・介護者のニーズの把握が不十分なことがありました。</p> <p>③特になし。</p> <p>④職員によっては面会が少ない家族への相談援助に関わる機会が少ない事がありました。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>①利用開始前に、申し送りの時間を利用して短時間のミーティングを開催し、計画作成担当者から本人の情報やニーズについて書面と口頭で情報共有を行います。また、参加した職員は、参加できなかった職員へミーティングの内容を書面と口頭で伝達をしていきます。</p> <p>②利用開始前に、申し送りの時間を利用して短時間のミーティングを開催し、計画作成担当者から本人や家族が必要としている支援について書面と口頭で情報共有を行います。また、参加した職員は、参加できなかった職員へミーティングの内容を書面と口頭で伝達をしていきます。</p> <p>③特になし。</p> <p>④面会で各職員が相談援助する場面が少ない利用者に対しては、管理者と計画作成担当者が中心に相談援助を行い、その内容を職員へ伝達していきます。</p>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	—
-----------------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	8 人	2 人	人	15(15) 人

前回の改善計画
<p>①勤務の都合に関わらず、本人と関わる前にサービス計画書の把握を行います。</p> <p>②申し送りの時間を利用して、職員各自が理解できるよう積極的に質問や情報収集を行っていきます。</p> <p>③意欲低下や認知症で「～したい」の訴えがない利用者にも、積極的に関わることで目標を見つける支援を行っていきます。</p> <p>④気づきや関わった内容について、積極的に発言することで状態の変化にも即時的に対応できるチームにしていきます。</p> <p>また、資格や経験に関係なく、各職員が発言できる職場・ミーティングの雰囲気を作っていきます。</p>

前回の改善計画に対する取組み結果
<p>①勤務の都合に関わらず、本人と関わる前にサービス計画書を把握することができました。</p> <p>②申し送りの時間を利用して、職員全員が理解できるよう積極的に質問や情報収集を行いました。</p> <p>③認知症の程度に関わらず、本人の状態に合わせた目標の設定と、日々の関わりを行うことができました。</p> <p>④気づきや関わった内容について、ミーティングで振り返りながら検討することで状態の変化にも速やかに対応できました。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4 人	9 人	2 人	人	15 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4 人	10 人	1 人	人	15 人
③	本人の当面の目標「～したい」をめざした日々の関わりができていますか?	5 人	8 人	2 人	人	15 人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6 人	9 人	人	人	15 人

できている点
<p>①サービス計画書へ課題を明確に記載し、情報共有することができています。</p> <p>②サービス計画書を参照したり、日々の関わりの中で本人へ確認することができています。</p> <p>③本人が目標を達成するために、日々の申し送りとモニタリングの情報を基に、必要な声掛けとケア、連絡調整等で日々の関わりを持つことができています。</p> <p>④サービス計画書の内容や日々の関わりで得た情報をミーティングで発言し、チームで共有することでチーム全体で次の対応に活かしています。</p>

できていない点
<p>①知識や経験の差によって、サービス計画書だけでは本人の目標が十分に把握ができない事がありました。</p> <p>②知識や経験の差によって、日々の関わりの中で得た必要な情報の伝達ができない事がありました。</p> <p>③介護・相談援助技術の差によって、目標に対するケアを実践できない事がありました。</p> <p>④特になし。</p>

次回までの具体的な改善計画
<p>①新人職員が本人の目標を理解できるように、管理者と計画作成担当者が、サービス計画書の内容を書面と口頭で説明します。また、わからない事がないか日々の業務の中で確認していきます。</p> <p>②新人職員が本人の当面の目標を理解できるように、管理者と計画作成担当者が、サービス計画書の短期目標の内容を書面と口頭で説明します。</p> <p>③介護・相談援助技術に差が生じないよう、日々のケアの中で職員への教育を行っていきます。</p> <p>④特になし。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー —

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	9 人	1 人	人	15(15) 人

前回の改善計画
①アセスメントの閲覧をし、その生活歴を箇条書きで記載することにより、職員も情報を把握しやすいように工夫します。 ②特になし。 ③職員各自ではなく、チームとして本人に関わることで知識や経験によって、対応に差が生じないよう言語化した情報を共有していきます。 ④特になし。 ⑤特になし。
前回の改善計画に対する取組み結果
①アセスメントの閲覧だけでは、職員への伝達が不十分なことがありました。 ②特になし。 ③チームで本人に関わることで、本人の声にならない声に寄り添って言語化した情報を共有し、ケアに活かしています。 ④特になし。 ⑤特になし。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし」が10個以上把握できていますか？	4 人	3 人	8 人	人	15 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の基本的な介護ができていますか？	9 人	6 人	人	人	15 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	5 人	10 人	人	人	15 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	8 人	7 人	人	人	15 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	9 人	6 人	人	人	15 人

できている点
①「以前の暮らし」が10個以上把握できるように、本人と家族、利用前の計画作成担当者等から情報収集しています。 ②本人の状況に合わせて、残存能力を活かした介護をしています。 ③本人の声にならない声は、「～ではないか」と本人の立場で予想し、対応の検討を繰り返しています。 ④記録と日々の申し送りの中で、毎日情報共有しています。 ⑤記録と日々の申し送りの中で、変化について検討し、対策を行うことで即時的に対応しています。

できていない点
①計画作成担当者が収集したアセスメントの内容の閲覧だけでは、以前の暮らしの情報収集が把握が不十分なことがありました。 ②特になし。 ③特になし。 ④特になし。 ⑤特になし。

次回までの具体的な改善計画
①計画作成担当者が収集したアセスメントの内容だけでなく、日々の関わりの中で職員各自も以前の暮らしの情報収集と共有を行っていきます。 ②特になし。 ③特になし。 ④特になし。 ⑤特になし。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	—
---------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	2 人	人	15(15) 人

前回の改善計画	<p>①アセスメントの情報を共有しながら、関わる職員も日々のケアの中で得た情報を全職員で共有していきます。</p> <p>②希望や意向に沿って地域との関係性が継続していけるよう連絡調整等の支援を行っていきます。</p> <p>③記録や日々の申し送り、ミーティング等を通じて、情報の共有を必要に応じて行っていきます。</p> <p>④希望や意向に沿って地域の社会資源が活用できるように、行政からの情報収集などによって地域の社会資源の把握に努めます。また、得た情報を書面によって職員間でも共有していきます。</p>
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①アセスメントの情報と、関わる職員が日々のケアで得た情報を日々の申し送りを通して共有することができました。</p> <p>②希望や意向に沿って地域の社会資源活用のための連絡調整や外出の付き添いを行うことができました。</p> <p>③記録や日々の申し送り、ミーティング等を通じて、事業所が関わっていない時間の本人の状態の情報を共有できました。</p> <p>④地域の社会資源が活用できるように、行政からの情報収集などによって地域の社会資源の把握し、活用を提案しました。</p>
------------------	---

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4 人	9 人	2 人	人	15 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか?	5 人	5 人	5 人	人	15 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3 人	10 人	2 人	人	15 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域資源等を把握していますか?	4 人	2 人	4 人	5 人	15 人

できている点	<p>①アセスメントと本人との関わりの中で情報収集し、理解しています。</p> <p>②本人の状態を電話や面談で報告し、家族の心配事にも耳を傾けることで関係が切れなないように支援しています。また、希望や意向に沿って地域との連絡調整等の支援を行っています。</p> <p>③家族への電話やモニタリングの機会を利用して、事業所が関わっていない時間帯の様子を把握し、チーム内での情報共有を行っています。</p> <p>④本人の意向に沿って、地域の社会資源が活用できるように、行政からの情報収集を行っています。</p>
--------	---

できていない点	<p>①独居世帯など本人が置かれている状況によっては、情報収集が困難なことがありました。</p> <p>②本人が地域との関わりを望まない場合があります。</p> <p>③職員によっては、家族への連絡調整をする機会がないことがありました。</p> <p>④地域の社会資源を活用する意向がない利用者に対して併設のサービス付き高齢者向け住宅の自費サービスで対応することがありました。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>①独居世帯など本人が置かれている状況によって、情報収集が困難な時は、日々のケアの中で情報収集をし計画作成担当者へも報告していきます。</p> <p>②本人の意向に沿って地域との関係性を保てるよう連絡調整等の支援をしていきます。</p> <p>③事業所が関わっていない時の情報についても、日々の申し送りの中で共有していきます。</p> <p>④地域の社会資源の把握を継続して行うことで、本人が必要な時に地域の社会資源を活用できるようにします。</p>
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	—
----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	6 人	3 人	人	15(15) 人

前回の改善計画	<p>①地域の社会資源の活用状況を、運営推進会議や小規模ミーティング等で報告し、参加できなかった職員へも書面と口頭での伝達で報告していきます。</p> <p>②宿泊を希望される利用者がある時には、適切にサービス提供していきます。</p> <p>③特になし。</p> <p>④できる限り本人のニーズに沿って対応できるよう、事業所は家族へ本人のニーズを伝える役割を担い、本人のニーズに沿って生活が送れるように支援していきます。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①地域の社会資源の活用状況を運営推進会議で報告し、参加できなかった職員へも書面と口頭で伝達しました。</p> <p>②宿泊を希望される利用者はありませんでした。</p> <p>③特になし。</p> <p>④家族が把握できていない本人のニーズをチームで把握し、家族へも連絡調整することで、できる限り本人のニーズに沿った生活が送れるように支援しました。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6 人	5 人	4 人	人	15 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7 人	8 人	人	人	15 人
③	日々の関わりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することが出来ていますか?	9 人	6 人	人	人	15 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援が出来ていますか?	9 人	6 人	人	人	15 人

できている点	<p>①本人の状態や意向に沿って、地域の社会資源を活用した支援をしています。</p> <p>②本人や家族の意向を基に、本人の状態に合わせてサービス提供をしています。</p> <p>③「変化」について、記録や日々の申し送りで情報共有し、対応することができています。</p> <p>④チーム内だけでなく、必要に応じて家族へも連絡調整することで、本人の状態・ニーズに沿って柔軟な支援を行っています。</p>
--------	--

できていない点	<p>①職員へも地域の社会資源の活用状況を運営推進会議を通じて、書面と口頭で伝達しましたが、職員によっては地域の社会資源の意味を理解できない事がありました。</p> <p>②特になし。</p> <p>③特になし。</p> <p>④特になし。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>①運営推進会議で報告した地域の社会資源の活用の内容を、ミーティングでも地域の社会資源の活用状況として明確に職員へ伝達していきます。</p> <p>②特になし。</p> <p>③特になし。</p> <p>④特になし。</p>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	—
----------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	11 人	4 人	人	15(15) 人

前回の改善計画
<p>①会議へ参加できなかった職員へは、会議の要点を議事録により情報提供を行っていきます。また、職員各自でも提供された情報だけで不十分な点は積極的に情報収集を行っていきます。</p> <p>②会議への参加ができるように、事業所として「隣組」への加入を検討します。</p> <p>③地域の行事を把握し、勤務調整することでイベントにも利用者が参加できるよう支援します。</p> <p>④事業所の雰囲気作りと来客者へ丁寧な対応を行うことで、今より地域の方が訪れやすい事業所を目指します。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>①会議へ参加できなかった職員へは、サービス担当者会議の要点と申し送りにより情報提供を行いました。</p> <p>②会議への参加ができるように、事業所として「校区コミュニティー」への加入をしました。</p> <p>③地域の行事を把握とイベントに参加できるよう勤務調整をしました。</p> <p>④登録者を通じて、地域の方が事業所を訪れる機会を増やすことができました。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	8 人	3 人	1 人	3 人	15 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	人	2 人	5 人	8 人	15 人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	人	人	6 人	9 人	15 人
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れていますか？	6 人	2 人	1 人	6 人	15 人

できている点
<p>①定期的、または適宜利用者の状態に合わせて会議を行っています。また、参加できない機関へは照会を行うことで専門的な情報収集をしています。</p> <p>②地域での会議へ参加できるように、事業所として「校区コミュニティー」への加入をしました。</p> <p>③特になし。</p> <p>④地域の老人クラブの見学に対応することで、地域住民が事業所を訪れる機会が増やすことができました。</p>

できていない点
<p>①会議へ参加できなかった職員への周知が不十分なことがありました。</p> <p>②地域での会議へ参加する機会がありませんでした。</p> <p>③天候や事業所の都合で地域の活動やイベントに参加することができませんでした。</p> <p>④職員によっては、事業所で来客者に会う機会がありませんでした。</p>

次回までの具体的な改善計画
<p>①会議の内容をミーティングで、職員へ伝達していきます。また職員各自も積極的に書面による情報収集と質問をします。</p> <p>②地域の会議に参加できる方法を町役場等に確認します。</p> <p>③地域の活動やイベントに参加できるよう計画と、勤務調整を行っていきます。</p> <p>④面会や見学等の状況を、ミーティングの機会を通じて職員へも伝達していきます。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

7. 運営	メンバー	—
-------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6 人	8 人	1 人	人	15(15) 人

前回の改善計画	<p>①知識や経験の差に関わらず職員の意見を積極的に取り入れることにより利用者にとって頼りになる事業所を目指します。 ②利用者、家族・介護者からの意見や苦情をより多く得るために、意見箱を設置します。 ③運営推進会議で出た地域の意見を運営に反映している事を、議事録によって職員も把握してきます。 ④事業所のミーティングを通じて、運営推進会議での協働の内容を職員へも周知していきます。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①職員の意見を積極的に検討し、必要に応じて取り入れることができました。 ②意見や苦情をより多く得られるように、意見箱の設置と苦情受付簿を作成しました。 ③運営推進会議の議事録を職員へ回覧しました。 ④運営推進会議の議事録を通じて、運営推進会議での協働の内容を職員へも周知しました。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	7 人	8 人	人	人	15 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6 人	9 人	人	人	15 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3 人	8 人	3 人	1 人	15 人
④	地域に必要とされる拠点である為に、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	4 人	2 人	4 人	5 人	15 人

できている点	<p>①知識や経験の差に関わらず、ミーティングで職員各自意見をいう事ができています。 ②意見箱や苦情受付簿を基に、意見の反映を行っています。 ③運営推進会議で出た地域の意見をできる限り運営に反映しています。 ④運営推進会議の機会を利用し、地域の課題の検討や助言を行っています。</p>
--------	---

できていない点	<p>①特になし。 ②特になし。 ③運営推進会以外で、地域からの意見や苦情を受け付けることがありませんでした。 ④運営推進会議の機会を利用して協働して行った取組みの伝達が不十分なことがありました。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<p>①特になし。 ②特になし。 ③運営推進会議の内容をミーティングで職員へも伝達することで、地域の意見を取り入れた運営を行っていることを伝達していきます。 ④運営推進会議の内容をミーティングで職員へ伝達することで、地域と協働した取組みを伝達していきます。</p>
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

8. 質を向上するための取り組み	メンバー	—
------------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	7 人	1 人	人	15(15) 人

前回の改善計画	<p>①参加できなかった職員へのフォローアップを資料を基にした伝達講習や研修DVDで行うことで知識の習得に努めていきます。</p> <p>②情報を事業所内で回覧できるようにすることで外部研修へも積極的に参加できるようにしていきます。</p> <p>③地域連絡会に参加できるよう、「隣組」加入を検討し、積極的に地域との関わりを持って行きます。</p> <p>④職員へのリスクマネジメント研修を行い、ヒヤリハットによる事故防止の取り組みについて学習する機会を設けることで事故予防に努めていきます。</p>
前回の改善計画に対する取り組み結果	<p>①参加できなかった職員は研修DVDでフォローアップ研修を受けました。</p> <p>②事業所内の情報に限らず、職員各自も情報を収集し積極的に外部研修に参加しました。</p> <p>③地域連絡会に参加できるよう、「校区コミュニティ」に加入しました。</p> <p>④リスクマネジメント研修の参加とヒヤリハット報告書による事故防止、事故報告書による再発防止の取り組みをしました。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	6 人	5 人	4 人	人	15 人
②	資格の取得やスキルアップの為に研修に参加できていますか?	6 人	6 人	3 人	人	15 人
③	地域連絡会に参加していますか?	人	人	人	15 人	15 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか?	8 人	7 人	人	人	15 人

できている点	<p>①事業所内・法人内研修を中心に積極的に参加しています。また参加できなかった職員はDVD研修をしています。</p> <p>②法人内研修だけでなく、外部研修へも積極的に参加しています。</p> <p>③地域での会議へ参加できるように、事業所として「校区コミュニティ」への加入をしました。</p> <p>④事故防止委員会を中心に、研修の開催と参加、ヒヤリハット報告書を利用した事故防止と事故報告書を利用した再発防止に取り組んでいます。</p>
--------	---

できていない点	<p>①職員によっては外部研修へ参加できていない事がありました。</p> <p>②勤務の都合で、研修へ参加できなかった職員のDVD研修が遅れていることがあります。</p> <p>③地域連絡会に参加する機会がありませんでした。</p> <p>④特になし。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>①事業所内、法人内での研修の実施・参加をしていきます。参加できなかった職員へはDVD研修を行っていきます。</p> <p>②情報を回覧し、研修参加を促します。また、外部研修に参加した職員は必要に応じて、参加できなかった職員への伝達講習を書面と口頭で行うことでスキルアップに努めていきます。</p> <p>③行政や自治体に地域連絡会への参加の方法を確認し、参加していきます。</p> <p>④特になし。</p>
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 10 月 27 日 (18:00～ 19:00)
------------------	-----	------------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	—
--------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	5 人	4 人	人	15(15) 人

前回の改善計画	<p>①特になし。 ②特になし。 ③特になし。 ④ミーティングの機会を利用して利用者が成年後見制度の活用が必要かを検討していきます。また、職員各自も成年後見制度について把握しておきます。 ⑤特になし。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①特になし。 ②特になし。 ③特になし。 ④ミーティングや、サービス担当者会議で成年後見制度の必要性について検討しました。職員へは資料の掲示と閲覧を可能にしました。 ⑤特になし。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	15 人	人	人	人	15 人
②	虐待は行われていない	15 人	人	人	人	15 人
③	プライバシーが守られている	12 人	3 人	人	人	15 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3 人	2 人	3 人	7 人	15 人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7 人	8 人	人	人	15 人

できている点	<p>①認知症の程度に関わらず、身体拘束をしないために日々の申し送りやミーティングで個別の課題に対する代替的なケアを繰り返し検討することで対応しています。また身体拘束廃止委員会を中心に具体的な事例を基に対処を検討しています。 ②研修とミーティング等で、知識を習得し虐待の種類や事例を共通理解することができています。 ③認知症の程度に関わらず、日々のケアの中でプライバシーを守る配慮ができています。 ④必要に応じて成年後見制度の情報を提供し、成年後見制度を活用しています。 ⑤個人情報が漏えいしないように、記録物等も個人を特定する情報が見えないように管理しています。</p>
--------	--

できていない点	<p>①特になし。 ②特になし。 ③特になし。 ④職員各自が本人や家族へ成年後見制度の活用を促す機会はないため、活用できていないと感じることがありました。 ⑤特になし。</p>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>①特になし。 ②特になし。 ③特になし。 ④成年後見制度に関する研修を行い、知識の習得を促します。 ⑤特になし。</p>
---------------	---